

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



2020年3月31日
商工中金

シンジケート型外貨建債務保証第1号案件！ 地域金融機関と協調し、米国での事業拡大を図るサラヤ株式会社様の 米国現地法人を金融面からサポート

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（大阪支店）は、サラヤ株式会社様（本社：大阪府大阪市、代表者：更家 悠介様）の米国現地法人「SARAYA International, Inc. 様」に対し、商工中金（NY支店）にて米国でのラカント販売に必要な資金枠1,000万USドルを設定しました。なお、本件は、商工中金がシンジケート方式で外貨建債務を保証する初めての案件で、常陽銀行と第三銀行が参加しています。

同社は、ヤシノミ洗剤や手指消毒剤などの製造業者です。独自の研究開発拠点を複数構え、植物由来の洗浄成分を使用した無香料・無着色の洗剤に加え、生産地の環境問題を踏まえた持続可能な原材料を使用した製品を開発するなど、高い研究開発力が強みです。なお、同社の取り組みは、「第1回ジャパン SDGs アワード」にて外務大臣表彰を受けるなど、内外から高く評価されています。

今回、同社は、米国の健康に対する意識の高まりをうけ、自然派甘味料ラカントの米国販売の事業拡大を計画しました。同社が製造特許を有するラカントは、契約農家による栽培から製造まで徹底した品質管理を行い、天然素材を由来とするカロリーゼロの甘味料として、砂糖の代替が可能で、健康志向が高まる米国において需要が急拡大しています。

商工中金は、同社の米国現地法人の設立段階から関与し、国内外のネットワークを活かして、現地情報の提供やビジネスマッチングを実施。今回、同社の本業支援を行うとともに米国に拠点を持たない地域金融機関のプラットフォームとして、シンジケート型の外貨建債務保証の組成を通じ、地域金融機関と協調して同社をサポートしました。

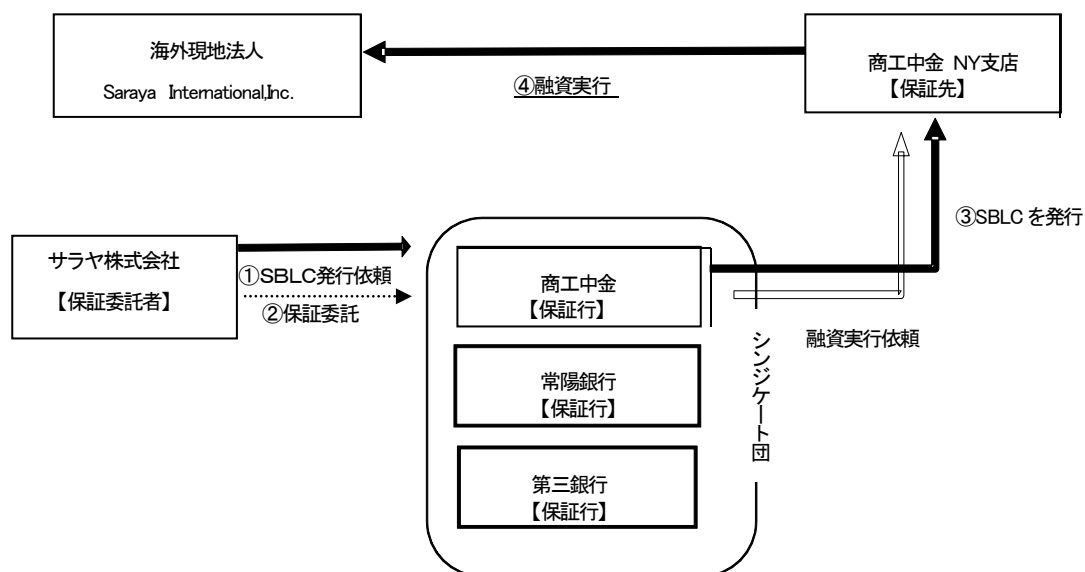
今後も、商工中金は、地域金融機関と連携し、海外に進出されている、または今後進出を検討されている中小企業の金融ニーズに積極的に対応してまいります。



左：米国のパッケージ
右：日本のパッケージ



【シンジケート型外貨建債務保証のスキーム図】



【米国現地法人 SARAYA International, Inc. 様の概要】

所在地	221 E Hartsdale Avenue, Suite C, Hartsdale, NY 10530, U.S.A
資本金	200,000USドル
業種	天然素材のゼロカロリー甘味料販売

【サラヤ株式会社様の概要】

所在地	大阪府大阪市東住吉区湯里 2-2-8	資本金	4,500万円
代表者	更家 悠介様	従業員数	1,389名 (パート含 2019年10月現在)
業種	洗浄剤・消毒剤、甘味料製造販売業	設立	1959年2月